

品質カイゼン室の 花のソコが知りたい！

スズラン編

純白で小さな鈴の形をした、甘くさわやかな香りが魅力的な「スズラン」
フランスではミュゲと呼ばれ、5月1日に
「スズランを贈られると幸せになれる」と謂われることから、この日を「ミュゲの日」
そして、日本でも「スズランの日」として知られるようになりました。

○基本データ○

スズラン：ユリ科スズラン属

学名：Convallaria L

和名：キミカゲソウ

原産地：日本・ヨーロッパ

中国・北アメリカ

- 日本では、中部以北から北海道で自生しています！



16世紀に薬用に栽培され始め、
18世紀には斑入り・八重咲きなどの栽培品種が現れ、
19世紀になると観葉植物として親しまれました。

スズランは何科??

スズランという名前を聞くと、ラン科(?)と思いますが、実はユリ科です！
また、学名**コンヴァリア**はラテン語で谷(convallis)が語源となっており、初めは「谷のユリ」(*Lilium convallium*)と書かれていました。

主な生産地は

北海道 長野県



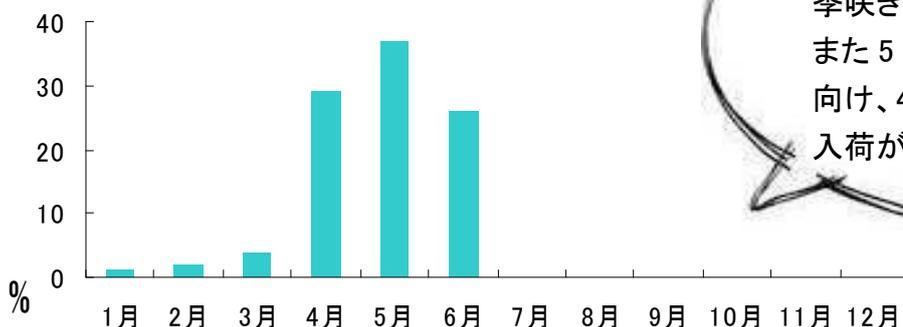
市場に出回っているのは「ドイツスズラン」です！

日本に自生するスズランは、花茎が短く、花の数が少ないため、切り花や鉢物に向いていません。
園芸上でスズランというと、葉に光沢があり花も大きく芳香も強いヨーロッパ原産の「**ドイツスズラン**」が一般的です。

スズランには
有毒成分(コンバラトキシン・コンバロシド)が花や根に含まれています。
花瓶の水など誤飲しないよう気をつけましょう!!!



年間の入荷量の推移



スズランは国産のみ流通

季咲きの5月の切り花として、
また5月1日の「スズランの日」に向け、4月~5月にかけての入荷が最も多いです。

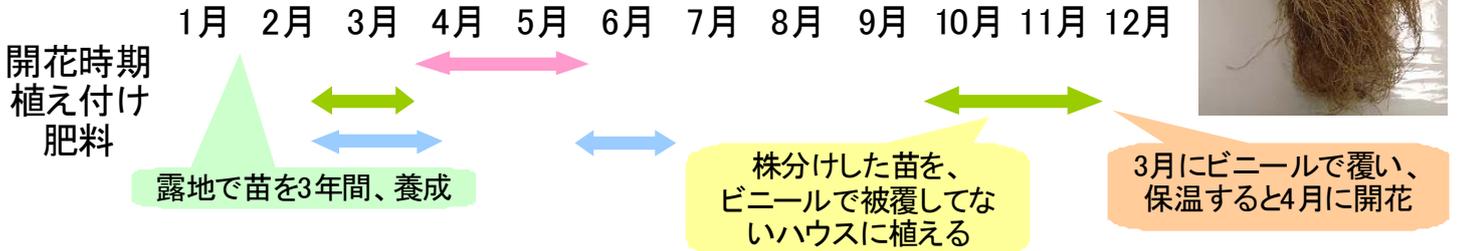




高冷地での栽培が中心です！

寒さに強いですが、暑さには弱い・・・
しかし適度に日が当たらないと花つきが悪くなってしまいます。
つぼみの半分程度が咲き、白く色づいた時が収穫の合図です。
また、水揚げがしやすいように、根つきでの出荷もあります！

立派な根つきスズランです！



スズランってどんな香り・・・？

バラ・ジャスミンと並び、3大フローラルノートと呼ばれるほどで、古くから香水としてヨーロッパの人々に愛されてきました。フローラル系*とグリーン系**の香りが混ざり合ったスズランは「シトロネロール」などの芳香成分を含み、清らかで甘美な香りです。スズランには、作業ミスが減らし、疲れにくくする効果があるそうです。デスクのそばや寝室に飾り、スズランの香りに包まれた落ち着く空間作りにぜひ、お試しください！！

- * 「フローラル系」・・・「ローズ」「ジャスミン」「フリージア」に代表されるような、甘い香りです。
- ** 「グリーン系」・・・植物の葉や茎を折ったときのような香りです。

花言葉は・・・



「幸福の再来」「純粋」「純潔」「謙遜」
キリスト教では聖母マリアの象徴の花とされ清らかさの象徴です。また、ウェディングブーケとして人気のお花となっています！

日持ちはどのくらい・・・？



1週間程度です。
○ 花の数ができるだけ多いものを選びましょう！
○ 茎が折れやすいので注意しましょう！
ポイントはできるだけ涼しい場所に飾ることです！

5月1日は「スズランの日」

古くから、ヨーロッパでは鈴なりの花がつく植物は、春のシンボルであり、**幸せを呼ぶもの**とされてきました。1561年5月1日、幸福をもたらすスズランとしての花束を受け取ったシャルル9世が気に入り、その後、宮廷のご婦人たちに毎年スズランの花を贈ったことが始まりといわれています！

<参考資料>

- ・宇田明 桐生進著 「花屋さんが知っておきたい花の小事典」
- ・荒俣宏 花の王国 <第1巻> 園芸植物

品質カイゼン室

